

区分	教養教育科目－言語科目	担当教員	ヒギンボサム、テナント			
授業科目	英会話 I					授業形態
英 訳	English Conversation I					単独 クラス分け
配当年次	1年次	前期	必選別	選択	単位数	1単位
【授業の目的】 この科目は1学年の初級レベルの学生に対し、英語コミュニケーション能力の育成を目的とする。						
【授業の到達目標】 学生が簡単な調査を英語で行えるようになること。また、学生が調査結果をパワーポイントのスライドショーを使って、英語でクラスメートにプレゼンを行えるようになること。						
【授業の概要】 プロジェクトの説明 → インタビューの質問を作る → 平和記念公園でインタビューする → PowerPointのプレゼンテーション						
【準備学習(予習・復習)】 毎時間実施される単語テストの準備をすること。授業にはテキストを必ず持参し、できれば辞書も持参することが望ましい。						
【授業計画】 第01回 プロジェクトの説明・語彙の学習方法の指導・教室で良く使う英語表現の紹介 第02回 ビデオでリスニングの練習 第03回 質問をする表現を学ぶ 第04回 グループを作る・プロジェクトのテーマを決める 第05回 ビデオでリスニングの練習 第06回 インタビューの質問を作る 第07回 ICレコーダーを使ったインタビューの練習 第08回 ICレコーダーを使った丁寧なインタビューの練習 第09回 学外授業：平和記念公園でインタビューする 第10回 プレゼンテーションの計画 第11回 PowerPointのスライドショーを作る（パソコン教室で） 第12回 プレゼンテーションの練習（クラスメートのフィードバック） 第13回 PowerPointのプレゼンテーションの実施 第14回 PowerPointのプレゼンテーションの実施 第15回 前期の復習とまとめ						
【テキスト】 A Talk In The Park by George Higginbotham and John Tennant (著)						
【参考書・参考資料等】 オンライン学習 moodle.hkg.ac.jp → A talk in the park のコース						
【成績評価の方法等】 プロジェクトワーク：70% 小テスト：30%						
【履修要件等】						

区 分	教養教育科目－言語科目	担当教員	ヒギンボサム、テナント			
授業科目	英会話 I (入門クラス)					授業形態
英 訳	English Conversation I (Entry)					単独 クラス分け
配当年次	1年次	前期	必選別	選択	単位数	1単位
【授業の目的】 この科目は1学年の初級レベルの学生に対し、英語コミュニケーション能力の育成を目的とする。						
【授業の到達目標】 学生が簡単な調査を英語で行えるようになること。また、学生が調査結果をパワーポイントのスライドショーを使って、英語でクラスメートにプレゼンを行えるようになること。						
【授業の概要】 プロジェクトの説明 → プレゼンテーション 1 → プレゼンテーション2 → プレゼンテーション3						
【準備学習(予習・復習)】 毎時間実施される単語テストの準備をすること。授業にはテキストを必ず持参し、できれば辞書も持参することが望ましい。						
【授業計画】 第01回 プロジェクトの説明・語彙の学習方法の指導・教室で良く使う英語表現の紹介 第02回 単語カードで使用頻度の高い単語を学習 プレゼンテーション1の練習 第03回 プレゼンテーション1：Me, me, me (30秒) 第04回 小テスト1 プロジェクトのテーマを決める 第05回 Dictionary study (辞書勉強) 第06回 小テスト2 プレゼンテーション2の練習 第07回 プレゼンテーション2 (30秒-1分) 第08回 質問をする表現を学ぶ 第09回 プレゼンテーション3の準備 第10回 小テスト3 Presentation skills：body language 第11回 PowerPointのスライドショーを作る (パソコン教室で) 第12回 PowerPointのスライドショーを作る (パソコン教室で) 第13回 プレゼンテーション3の練習 (クラスメートのフィードバック) 第14回 PowerPointのプレゼンテーションの実施 (1分 - 3分) 第15回 小テスト4 前期の復習とまとめ						
【テキスト】 授業中にプリントを配布し、テキストとする。						
【参考書・参考資料等】						
【成績評価の方法等】 授業態度：15% 宿題：15% 小テスト：20% プレゼンテーション1：10% プレゼンテーション2：10% プレゼンテーション3：30%						
【履修要件等】 このクラスは、英語 I における工学部cクラス・情報文化学部dクラスの学生を対象としています。						

区 分	教養教育科目－言語科目	担当教員	ヒギンボサム、テナント			
授業科目	英会話Ⅱ					授業形態
英 訳	English Conversation Ⅱ					単独 クラス分け
配当年次	1年次 後期	必選別	選択	単位数	1単位	
【授業の目的】 この科目は1学年の初級レベルの学生に対し、英語コミュニケーション能力の育成を目的とする。						
【授業の到達目標】 学生が簡単な調査を英語で行えるようになること。また、学生が調査結果をパワーポイントのスライドショーを使って、英語でクラスメートにプレゼンを行えるようになること。						
【授業の概要】 プロジェクトの説明 → インタビューの質問を作る（世界的な問題） → 平和記念公園でインタビューする → PowerPointのプレゼンテーション						
【準備学習(予習・復習)】 毎時間実施される単語テストの準備をすること。授業にはテキストを必ず持参し、できれば辞書も持参することが望ましい。						
【授業計画】 第01回 プロジェクトの説明・語彙の学習方法の指導 第02回 世界的な問題のテーマの紹介 第03回 環境問題 第04回 核兵器・核エネルギーの問題 第05回 グループを作る・プロジェクトのテーマを決める 第06回 インタビューの質問を作る 第07回 ICレコーダーを使ったインタビューの練習 第08回 学外授業：広島平和記念公園でインタビューする 第09回 インタビューの録音内容を書き取る・プレゼンテーションの計画 第10回 PowerPointのスライドショーを作る（パソコン教室で） 第11回 プレゼンテーションの練習（クラスメートのフィードバック） 第12回 プレゼンテーションの練習（クラスメートのフィードバック） 第13回 PowerPointのプレゼンテーションの実施 第14回 PowerPointのプレゼンテーションの実施 第15回 後期の復習とまとめ						
【テキスト】 Another Talk In The Park—About Global Issues by George Higginbotham and John Tennant（著）						
【参考書・参考資料等】 オンライン学習 moodle.hkg.ac.jp → About Global Issues のコース						
【成績評価の方法等】 プロジェクトワーク：70% 小テスト：30%						
【履修要件等】 英会話Ⅰを履修していること						

区 分	教養教育科目－言語科目	担当教員	ヒギンボサム、テナント			
授業科目	英会話Ⅱ（入門クラス）					授業形態
英 訳	English Conversation Ⅱ（entry）					単独 クラス分け
配当年次	1年次	後期	必選別	選択	単位数	1単位
【授業の目的】 この科目は1学年の初級レベルの学生に対し、英語コミュニケーション能力の育成を目的とする。						
【授業の到達目標】 学生が簡単な調査を英語で行えるようになること。また、学生が調査結果をパワーポイントのスライドショーを使って、英語でクラスメートにプレゼンを行えるようになること。						
【授業の概要】 プロジェクトの説明 → インタビューの質問を作る → 平和記念公園でインタビューする → PowerPointのプレゼンテーション						
【準備学習(予習・復習)】 毎時間実施される単語テストの準備をすること。授業にはテキストを必ず持参し、できれば辞書も持参することが望ましい。						
【授業計画】 第01回 プロジェクトの説明・語彙の学習方法の指導・教室で良く使う英語表現の紹介 第02回 ビデオでリスニングの練習 第03回 質問をする表現を学ぶ 第04回 グループを作る・プロジェクトのテーマを決める 第05回 ビデオでリスニングの練習 第06回 インタビューの質問を作る 第07回 ICレコーダーを使ったインタビューの練習 第08回 ICレコーダーを使った丁寧なインタビューの練習 第09回 学外授業：平和記念公園でインタビューする 第10回 プレゼンテーションの計画 第11回 PowerPointのスライドショーを作る（パソコン教室で） 第12回 プレゼンテーションの練習（クラスメートのフィードバック） 第13回 PowerPointのプレゼンテーションの実施 第14回 PowerPointのプレゼンテーションの実施 第15回 前期の復習とまとめ						
【テキスト】 A Talk In The Park by George Higginbotham and John Tennant（著）						
【参考書・参考資料等】 オンライン学習 moodle.hkg.ac.jp → A talk in the park のコース						
【成績評価の方法等】 プロジェクトワーク：70% 小テスト：30%						
【履修要件等】						

区 分	教養教育科目－言語科目	担当教員	ヒギンボサム、テナント 平瀬 洋子、吉本 由美			
授業科目	英語Ⅲ					授業形態
英 訳	English III					単独 クラス分け
配当年次	2年次 前期	必選別	選択	単位数	1 単位	
【授業の目的】 英語は今やGlobish（グローバル英語）と呼ばれ、グローバル化が進む中、世界共通言語として認識されている。そのトレンドの中、本学の学生も例外ではなく、英語の4つの技能を多少なりとも習得させることが高等教育機関の義務であり、それがこのクラスの最大の目的である。加えて、英語Ⅲの目的として、1) 反復練習でレベルにあった英語力発展をはかり、2) 応用練習で英語Ⅳクラスにつなげていく。						
【授業の到達目標】 1. 英文法を理解して、頻度の高い単語が使えるようになること。 2. やさしい英報の本が速く読めて、内容が理解できるようになること。						
【授業の概要】 読む・聴く・書く・話すの4技能を出来るだけ均等に総合的なバランスの取れた英語力の養成を目標にしたクラスである。レベルによって4技能に置かれるウエイトはそれぞれ異なるが、英語Ⅲでは、それらのレベルに相応したテキストや教授法を用いて、1年次英語で習得した4技能の基盤を、様々な練習を通して発展させていくクラスである。また、英語の背景にある文化に関する知識習得も期待される。						
【準備学習(予習・復習)】 予習：課題をしておくこと。 復習：前回の授業内容をよく復習して、疑問点があれば質問すること。ノートや配布したプリントを整理し、内容を理解しておくこと。多読は締切日までは目標を達成すること。						
【授業計画】 第01回 Course introduction : Vocabulary, Reading & Presentations 第02回 Start Moodle and Extensive Reading (多読) 第03回 Communication / Free Time ① ; Start High Frequency Vocabulary study 第04回 Communication / Free Time ② 第05回 Communication / Free Time ③ 第06回 Communication / Free Time ④ 第07回 Future Plans / Clothes ① 第08回 Future Plans / Clothes ② ; 多読の締切り 1 回目 第09回 Future Plans / Clothes ③ 第10回 Future Plans / Clothes ④ 第11回 Shopping / Meals ① 第12回 Shopping / Meals ② 第13回 Shopping / Meals ③ 第14回 Shopping / Meals ④ 第15回 Semester review (前期の復習とまとめ) ; 多読の締切り 2 回目 期末試験						
【テキスト】 工学部a・情報文化学部ac : 『World English 1B 2 nd .Ed.』 Martin Milner著 センゲージラーニング 工学部b・情報文化学部b : 『Introductory Steps to Understanding』 L.A.Hill著 Oxford University Press 工学部c・情報文化学部d : 『World English Intro B 2 nd .Ed.』 Martin Milner著 センゲージラーニング						
【参考書・参考資料等】 オンライン学習 moodle.hkg.ac.jp → EnglishⅢのコース、その他 quizlet.com						
【成績評価の方法等】 多読：20%、授業への取り組み：30%、小テスト：10%、期末試験：40%						
【履修要件等】 パソコンの簡単な操作ができること。						

区 分	教養教育科目－言語科目	担当教員	ヒギンボサム、テナント 平瀬 洋子、吉本 由美			
授業科目	英語IV					授業形態
英 訳	English IV					単独 クラス分け
配当年次	2年次 後期	必選別	選択	単位数	1 単位	
【授業の目的】 英語は今やGlobish（グローバル英語）と呼ばれ、グローバル化が進む中、世界共通言語として認識されている。そのトレンドの中、本学の学生も例外ではなく、英語の4つの技能を多少なりとも習得させることが高等教育機関の義務であり、それがこのクラスの最大の目的である。加えて、英語IVの目的として、1) 反復練習でレベルにあった英語力発展をはかり、2) 応用練習で3年次の選択必修クラスにつなげていく。						
【授業の到達目標】 1. 英文法を理解して、頻度の高い単語が使えるようになること。 2. やさしい英語の本が速く読めて、内容が理解できるようになること。						
【授業の概要】 読む・聴く・書く・話すの4技能を出来るだけ均等に総合的なバランスの取れた英語力の養成を目標にしたクラスである。レベルによって4技能に置かれるウエイトはそれぞれ異なるが、英語IVでは、それらのレベルに相応したテキストや教授法を用いて、1年次英語で習得した4技能の基盤を、様々な練習を通して発展させていくクラスである。また、英語の背景にある文化に関する知識習得も期待される。						
【準備学習(予習・復習)】 予習：課題をしておくこと。 復習：前回の授業内容をよく復習して、疑問点があれば質問すること。ノートや配布したプリントを整理し、内容を理解しておくこと。多読は締切日までは目標を達成すること。						
【授業計画】 第01回 Welcome back : more reading & more vocabulary 第02回 Lifestyles / Health ① 第03回 Lifestyles / Health ② 第04回 Lifestyles / Health ③ 第05回 Lifestyles / Health ④ 第06回 Mini presentations 第07回 Achievements / Making Plans ① 第08回 Achievements / Making Plans ② ; 多読の締切り 1回目 第09回 Achievements / Making Plans ③ 第10回 Achievements / Making Plans ④ 第11回 Consequences / On the Move ① 第12回 Consequences / On the Move ② 第13回 Consequences / On the Move ③ 第14回 Consequences / On the Move ④ 第15回 Semester review (後期の復習とまとめ) ; 多読の締切り 2回目 期末試験						
【テキスト】 工学部a・情報文化学部ac : 『World English 1B 2 nd .Ed.』 Martin Milner著 センゲージラーニング 工学部b・情報文化学部b : 『Introductory Steps to Understanding』 L.A.Hill著 Oxford University Press 工学部c・情報文化学部d : 『World English Intro B 2 nd .Ed.』 Martin Milner著 センゲージラーニング						
【参考書・参考資料等】 オンライン学習 moodle.hkg.ac.jp → EnglishIVのコース、その他 quizlet.com						
【成績評価の方法等】 多読：20%、授業への取り組み：30%、小テスト：10%、期末試験：40%						
【履修要件等】 パソコンの簡単な操作ができること。						

区 分	教養教育科目－言語科目	担当教員	平瀬 洋子			
授業科目	資格対策英語 I					授業形態
英 訳	Preparation for the TOEIC I					単独
配当年次	3年次 前期	必選別	選択	単位数	1 単位	
【授業の目的】 TOEIC IPでハイスコアが取れるように、リスニングとリーディングの力を養成すること。特に、文法の基礎力をつけるために、基礎から応用へと段階的に学習を進め、英語の総合力を養成する。						
【授業の到達目標】 TOEIC IPでスコア400以上が取れるようにすること。						
【授業の概要】 現在、企業への就職、大学院への進学等で、TOEIC テストのスコアが必要になっているので、授業ではその試験対策を行う。特に、実際の試験形式に合わせて、リスニングとリーディングを重点的に学習する。						
【準備学習(予習・復習)】 オンライン教材の課題として、毎週、リスニング問題100問 と文法問題50問を締切日までにやること。 毎週、授業内容をよく復習しておくこと。						
【授業計画】 第01回 TOEIC IP と授業の進め方について説明 第02回 Unit 1 Transportation and Information (Listening Section) 第03回 Unit 1 Grammar Upgrade, TOEIC EXERCISE (Reading Section) 第04回 Unit 2 Instruction and Explanations (Listening Section) , オンライン教材の説明 第05回 Unit 2 Grammar Upgrade, TOEIC EXERCISE (Reading Section) 第06回 Unit 3 Eating and Drinking (Listening Section) 第07回 Unit 3 Grammar Upgrade, TOEIC EXERCISE (Reading Section) 第08回 Extra Test 1 と Unit 1～3 の復習 第09回 Unit 4 Business Scene (Listening Section) 第10回 Unit 4 Grammar Upgrade, TOEIC EXERCISE (Reading Section) 第11回 Unit 5 Communication (1) (Reading Section) 第12回 Unit 5 Grammar Upgrade, TOEIC EXERCISE (Reading Section) 第13回 Unit 6 Socializing (Listening Section) 正しい語形の選択 (動詞) (Reading Section) 第14回 Unit 6 Grammar Upgrade, TOEIC EXERCISE (Reading Section) 第15回 Extra Test 2 と Unit 4～6 の復習						
【テキスト】 Start-up Course for the TOEIC TEST 著者：北山長貴 他 出版社：成美堂						
【参考書・参考資料等】 必要に応じて、授業で紹介する。						
【成績評価の方法等】 課題 (オンライン教材) : 30%、授業への取り組み : 20%、TOEIC : 50%						
【履修要件等】 毎時間、授業にはテキスト、配布されたプリント、辞書を持参すること。						

区 分	教養教育科目－言語科目	担当教員	平瀬 洋子			
授業科目	資格対策英語Ⅱ					授業形態
英 訳	Preparation for the TOEIC II					単独
配当年次	3年次 後期	必選別	選択	単位数	1 単位	
【授業の目的】 TOEIC IPでハイスコアが取れるように、リスニングとリーディングの力を養成すること。特に、文法の基礎力をつけるために、基礎から応用へと段階的に学習を進め、英語の総合力を養成する。						
【授業の到達目標】 TOEIC IPでスコア400以上が取れるようにすること。						
【授業の概要】 現在、企業への就職、大学院への進学等で、TOEIC テストのスコアが必要になっているので、授業ではその試験対策を行う。特に、実際の試験形式に合わせて、リスニングとリーディングを重点的に学習する。						
【準備学習(予習・復習)】 オンライン教材の課題として、毎週、リスニング問題100問 と文法問題50問を締切日までにやること。 毎週、授業内容をよく復習しておくこと。						
【授業計画】 第01回 TOEIC IP と授業の進め方について説明 第02回 Unit 7 Invitation (Listening Section) , オンライン教材の説明 第03回 Unit 7 Grammar Upgrade, TOEIC EXERCISE (Reading Section) 第04回 Unit 8 Medical Treatment and Insurance (Listening Section) 第05回 Unit 8 Grammar Upgrade, TOEIC EXERCISE (Reading Section) 第06回 Unit 9 Culture and Entertainment (Listening Section) 第07回 Unit 9 Grammar Upgrade, TOEIC EXERCISE (Reading Section) 第08回 Extra Test 3 と Unit 7～9 の復習 第09回 Unit 10 Eating and Drinking (Listening Section) 第10回 Unit 10 Grammar Upgrade, TOEIC EXERCISE (Reading Section) 第11回 Unit 11 Sports and Exercise (Listening Section) 第12回 Unit 11 Grammar Upgrade, TOEIC EXERCISE (Reading Section) 第13回 Unit 12 Trouble and Claims (Reading Section) 第14回 Unit 12 Grammar Upgrade, TOEIC EXERCISE (Reading Section) 第15回 Extra Test 4 と Unit 10～12 の復習						
【テキスト】 Start-up Course for the TOEIC TEST 著者：北山長貴 他 出版社：成美堂						
【参考書・参考資料等】 必要に応じて、授業で紹介する。						
【成績評価の方法等】 課題（オンライン教材）：30%、授業への取り組み）20%、TOEIC）50%						
【履修要件等】 毎時間、授業にはテキスト、配布されたプリント、辞書を持参すること。						

区 分	教養教育科目－言語科目	担当教員	吉本 由美			
授業科目	資格対策日本語 (a)					授業形態
英 訳	Japanese Career Preparation (a)					単独 クラス分け
配当年次	2年次	前期	必選別	選択	単位数	1単位
【授業の目的】 日本語能力試験N1合格を目指し、文法・語彙を増強し、読解・聴解のスキルを磨く。						
【授業の到達目標】 N1レベルに合格できる実力を養うこと。						
【授業の概要】 日本語能力試験N1の練習問題を解き、形式になれるとともに、知識を深め、試験への準備を行なう。						
【準備学習(予習・復習)】 予習：指定された箇所の問題を解き、理解できない点を明確にしておくこと 復習：授業で学習した内容を理解し、翌週の確認小テストの準備をすること						
【授業計画】 第01回 オリエンテーション、実力テスト 第02回 Unit1 文字語彙①、読解 第03回 Unit4 読解① 第04回 Unit4 読解② 第05回 Unit4 読解③ 第06回 Unit4 読解④ 第07回 Unit1 文字語彙②、読解 第08回 Unit3 文法①、読解 第09回 Unit3 文法②、読解 第10回 Unit3 文法③、読解 第11回 Unit2 聴解①、読解 第12回 Unit2 聴解②、読解 第13回 模擬試験1 第14回 模擬試験2 第15回 期末まとめ						
【テキスト】 『パターン別 徹底ドリル 日本語能力試験N1』（アルク） 定価2,200円+税						
【参考書・参考資料等】 授業で紹介する						
【成績評価の方法等】 小テスト（60%）、期末まとめ時に実施するテスト（40%）で評価する						
【履修要件等】 外国人留学生のみ履修可能						

区 分	教養教育科目－言語科目	担当教員	川崎 千枝見			
授業科目	資格対策日本語 (b)					授業形態
英 訳	Japanese Career Preparation (b)					単独 クラス分け
配当年次	2年次	前期	必選別	選択	単位数	1単位
【授業の目的】 日本語能力試験N2合格を目指し、文法・語彙を増強し、読解・聴解のスキルを磨く。						
【授業の到達目標】 N2レベルに合格できる実力を養うこと。						
【授業の概要】 日本語能力試験N2の練習問題を解き、形式になれるとともに、知識を深め、試験への準備を行なう。						
【準備学習(予習・復習)】 予習：指定された箇所の問題を解き、理解できない点を明確にしておくこと 復習：授業で学習した内容を理解し、翌週の確認小テストの準備をすること						
【授業計画】 第01回 オリエンテーション、実力テスト 第02回 Unit1 文字語彙①、読解 第03回 Unit4 読解① 第04回 Unit4 読解② 第05回 Unit4 読解③ 第06回 Unit4 読解④ 第07回 Unit1 文字語彙②、読解 第08回 Unit3 文法①、読解 第09回 Unit3 文法②、読解 第10回 Unit3 文法③、読解 第11回 Unit2 聴解①、読解 第12回 Unit2 聴解②、読解 第13回 模擬試験1 第14回 模擬試験2 第15回 期末まとめ						
【テキスト】 『パターン別 徹底ドリル 日本語能力試験N2』（アルク） 定価2,200円+税						
【参考書・参考資料等】 授業で紹介する						
【成績評価の方法等】 小テスト（60%）、期末まとめ時に実施するテスト（40%）で評価する						
【履修要件等】 外国人留学生のみ履修可能						

区 分	教養教育科目－言語科目	担当教員	吉本 由美			
授業科目	ビジネス日本語 (a)					授業形態
英 訳	Business Japanese (a)					単独 クラス分け
配当年次	2年次 後期	必選別	選択	単位数	1 単位	
【授業の目的】 ビジネスに必要なコミュニケーションの基本（敬語表現、ビジネスマナーなど）を身につける。						
【授業の到達目標】 ビジネス場面において、電話応対ができる。メールでやり取りができる。						
【授業の概要】 ビジネスの場面でのマナー、特に電話応対、メールの書き方でよく使う表現を学ぶ。						
【準備学習(予習・復習)】 ことばの読み方、意味を予習しておく。電話、メールでの話の流れを復習する。						
【授業計画】 第01回 オリエンテーション 第02回 電話を受ける1、2 用件確認 第03回 電話を受ける3、4 取り次ぐ 第04回 電話を受ける5、6、7 不在のときの対応 第05回 ビジネスメールの基本 第06回 ビジネスメール1 依頼 第07回 ビジネスメール2 問い合わせ 第08回 ビジネスメール3 確認 第09回 電話を受ける8 間違い電話 ビジネスメール4 回答 第10回 電話を受ける9 コールバック ビジネスメール5 通知 第11回 電話を受ける10 伝言 ビジネスメール6 案内 第12回 電話を受ける11 名乗る ビジネスメール7 受領 第13回 電話を受ける12 謝る ビジネスメール8 承諾 第14回 電話を受ける13 代わる ビジネスメール9 お礼 第15回 期末まとめ						
【テキスト】 『しごとの日本語 メールの書き方編』アルク						
【参考書・参考資料等】 『しごとの日本語 電話応対編』アルク 『しごとの日本語 ビジネスマナー編』アルク						
【成績評価の方法等】 課題50%、小テスト20%、期末まとめ時に実施するテスト30%						
【履修要件等】 外国人留学生のみ履修可能						

区 分	教養教育科目－言語科目	担当教員	川崎 千枝見			
授業科目	ビジネス日本語 (b)					授業形態
英 訳	Business Japanese (b)					単独 クラス分け
配当年次	2年次 後期	必選別	選択	単位数	1 単位	
【授業の目的】 ビジネスに必要なコミュニケーションの基本（敬語表現、ビジネスマナーなど）を身につける。						
【授業の到達目標】 ビジネス場面において、電話応対ができる。メールでやり取りができる。						
【授業の概要】 ビジネス場面において、適切な表現で、簡単な会話をすることができる。						
【準備学習(予習・復習)】 ことばの意味を予習し、発音練習をする。付属CDを聞いて、談話、会話の口頭練習をする。						
【授業計画】 第01回 オリエンテーション 第02回 1課 紹介する 第03回 1課 紹介する 第04回 2課 あいさつをする 第05回 3課 電話をかける・受ける 第06回 3課 電話をかける・受ける 第07回 4課 注意をする・注意を受ける 第08回 4課 注意をする・注意を受ける 第09回 5課 頼む・断る 第10回 5課 頼む・断る 第11回 6課 許可をもらう 第12回 6課 許可をもらう 第13回 7課 アポイントをとる 第14回 8課 訪問する 第15回 期末まとめ						
【テキスト】 『いほんごで働く！ビジネス日本語30時間』スリーエーネットワーク						
【参考書・参考資料等】 『しごとの日本語 ビジネスマナー編』アルク						
【成績評価の方法等】 課題50%、小テスト20%、期末まとめ時に実施するテスト30%						
【履修要件等】 外国人留学生のみ履修可能						